



Ten20[®]導電ペースト


[JA]

REF 10-20-4、10-20-8、10-20-4T、10-20-4TK


成分：ポリオキシエチレン 20 セチル・エーテル、水、グリセリン、炭酸カルシウム、1,2-プロパンジオール、塩化カリウム、Gelwhite[®]（モンモリロナイト）、塩化ナトリウム、ポリオキシエチレン 20 ソルビトール、メチルパラベン、プロピルパラベン。

使用上の注意：非ゲル化神経診断電極と連動する神経モニタリング法での使用（例：EEG 試験、誘発電位法、PSG および MSLT）。

用途：Ten20 導電ペーストの粘着品質は、通常、電極を皮膚に付着させ、神経診断試験に導電性を提供するに十分である。外科テープ片などの表面に必要な量のペーストを付けること。Nuprep[®]などの研磨製品で静かに皮膚をこすこと。中央に穴のあるベル形のカップ電極を用いて、わずかにあふれるまで電極カップ内にペーストを入れること。準備された電極部位に電極を置き、中程度の圧力で押すこと。テープまたはガーゼ片のいずれかを用いて、電極を定位置に固定すること。

 目に触れないようにすること。製品が目に入った場合は、10～15 分間、温水ですすぐこと。目をこすらないようにすること。● 無傷の皮膚にのみ、局所的に使用すること。開いた傷口または損傷した皮膚またはその周辺では、使用しないこと。● 化粧品とローションに対する皮膚アレルギーまたは過敏性の病歴がある患者に対しては、さらに注意を払うこと。発疹、赤み、かゆみ、むくみまたは異常が皮膚に現れた場合は、すぐに洗い流すこと。● 局所用製品に対する患者の耐性には、大きなばらつきがある。接着剤、研磨材、導電媒介物および塩類に対する患者の耐性は、弱い場合がある。製品不耐性を示す可能性がある苦情に対応すること。● 電極部位の持続的な赤み、痛みまたはむくみを報告するよう患者に指図すること。局所感染症は、治療しない場合、永久に傷跡が残る場合がある。● 長期電極部位は、少なくとも毎日、電極を取り外し、電極の下の皮膚状態を評価することによって、炎症と赤みがないか検査しなければならない。● 電流誘導電極とともに使用しないこと。

機器に関して生じた重大な事故は、製造業者、ならびに EU 内の場合、使用者および/または患者が確認された加盟国の所管官庁に報告すること。

安全性および取り扱い：誤って口に入れた場合でも、Ten20 は無毒である。Ten20 は、天然ゴム・ラテックスを使用せずに製造している。使用しない場合は、容器をしっかりと閉じてお 0°C  き、室温で保存すること。長期の低温または凍結を避けること。Ten20 は、特別な処置なしに処分することができる。



Weaver and Company, 565 Nucla Way, Aurora, CO 80011, USA
+1-800-525-2130 www.weaverandcompany.com

